

イモトアヤコさんがレコーディング初挑戦！

100万人コンサートで バラード「100万もの愛」を熱唱！！

中国地域 電気給湯機 100万台到達記念キャンペーン 新TVCM

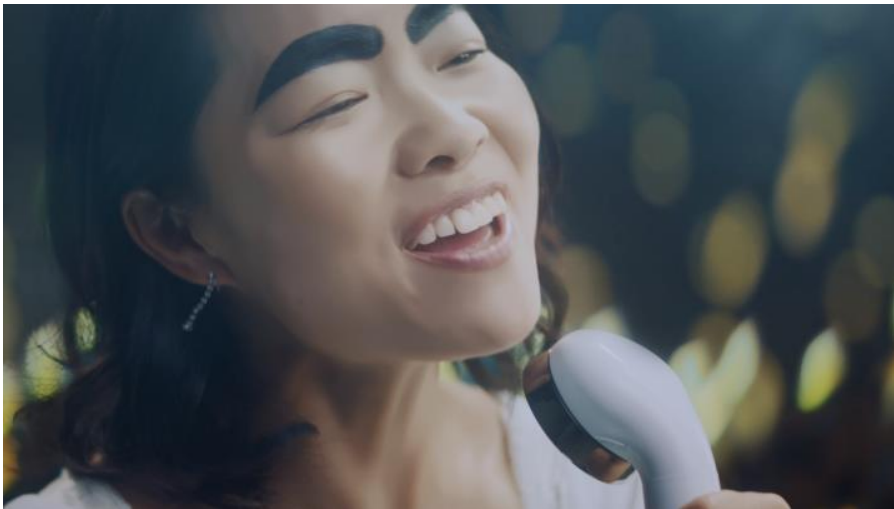
「100万もの愛」篇

11月2日（木）から中国5県でオンエア開始

中国電力特設サイト：<http://www.energia-support.com/campaign/ecocute2017/>

中国電力株式会社（以下：中国電力）は、イメージキャラクターにイモトアヤコさんを起用した新TVCM「100万もの愛」篇（15秒）を11月2日（木）より中国5県（広島県・山口県・岡山県・鳥取県・島根県）でオンエアいたします。

この新CMは、中国地域での電気給湯機の設置数が100万台に到達することを記念したキャンペーンの一環です。電気給湯機を備えたコンサート会場のステージに立つイモトさんが100万台到達の喜びをパフォーマンスで表現し、同CMのために制作された楽曲「100万もの愛」を熱唱。バラエティ番組で活躍するおなじみのイモトさんとは異なる、アーティストックな表情をご覧くださいことができます。



「100万もの愛」篇より

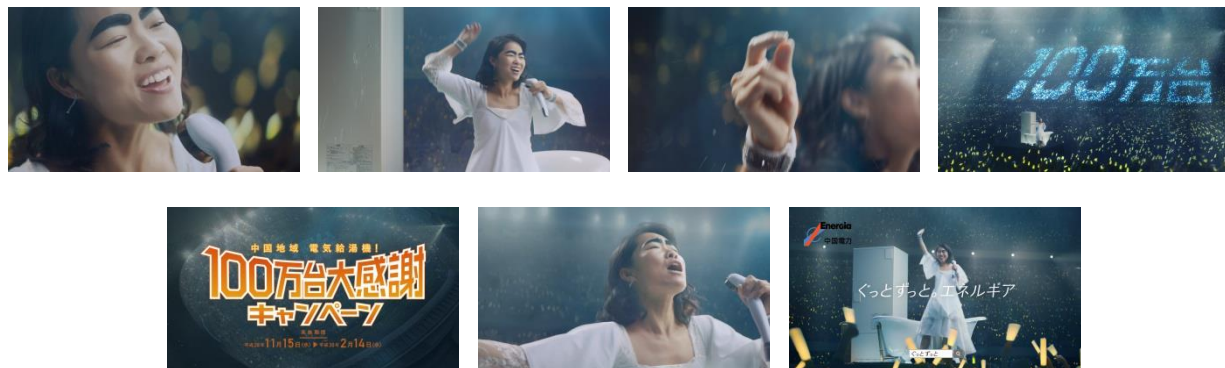
■中国地域 電気給湯機 設置数100万台到達記念キャンペーン 新TVCM概要

タイトル	「100万もの愛」篇（15秒）
公開日	11月2日（木）
公開エリア	中国5県（広島県・山口県・岡山県・鳥取県・島根県）

■ ストーリー

「100万もの愛」篇（15秒）

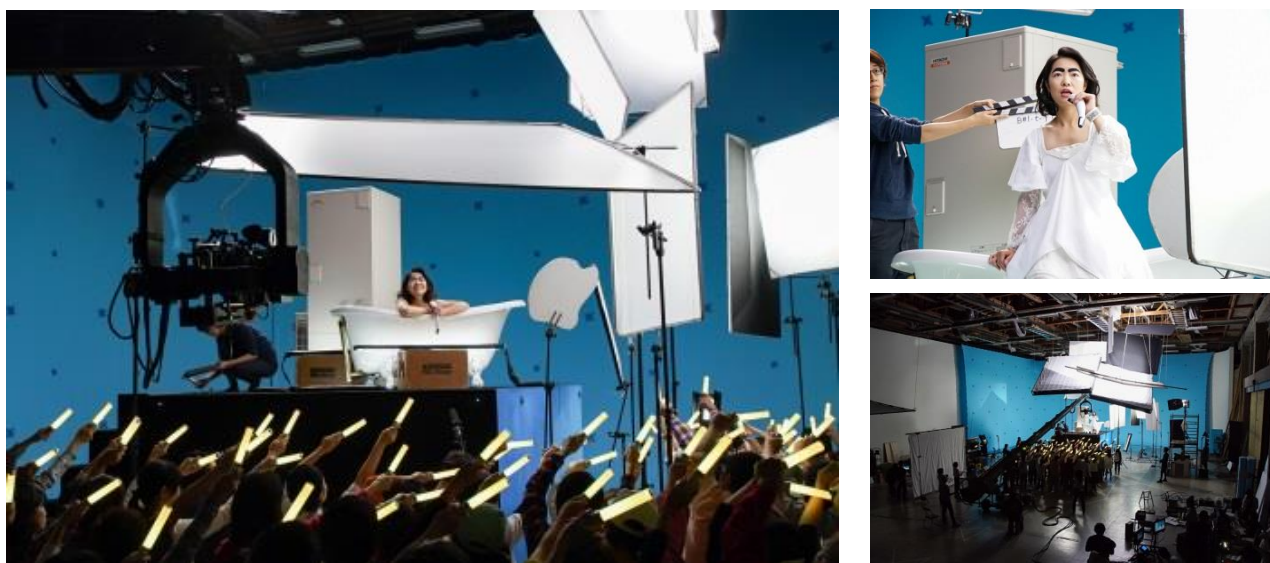
CMの舞台は100万人コンサートが行われているスタジアム。電気給湯機「エコキュート」を備えたステージで、お湯を張ったバスタブに腰かけたイモトさんが熱唱します。お湯を混ぜた右手で指をパチンと鳴らすと、中国地域での電気給湯機設置数が100万台に到達することを祝う「100万台」の文字がスタンドに輝き、会場の盛り上がりが最高潮に達します。



■ CMのみどころ

100万人の熱狂的な観客を前に、イモトさんが愛と感謝のバラードを熱唱！！

巨大スタジアムを埋め尽くす100万人の観客に臆することなく、パフォーマンスを披露するイモトさん。曲の盛り上がりと共に会場の興奮もピークに達します……が、実際のイモトファンは撮影スタジオに集まった55人。残りの99万9945人とスタジアムはCG合成の映像を使用しています。しかし会場の盛り上がりを実感するため、イモトさんと55人の観客はテンションを維持したまま長時間の撮影に臨みました。



■ 撮影エピソード

ノリノリのイモトさんが水をかけすぎて、アリーナ席はビショ濡れ？

バスタブのお湯を混ぜた手で指をパチンと鳴らすシーンで、「もっと水滴が見えるように」という撮影監督のリクエストにこたえようと張り切ったイモトさんが水をすくい過ぎてしまい、最前列の観客はビショ濡れに。しかし本物のコンサート同様に興奮状態だった観客からは「もっとかけて～！」という声があがり、盛り上がったまま撮影が続行されました。



停電でも、イモトさんを応援し続けたファンの団結力

撮影中、スタジオの停電により、照明がすべて消えてしまいました。イモトさんは気丈に「みんな大丈夫？」と声をかけましたが、観客全員でペンライトを振るシーンの撮影中だったため最低限の灯りが確保でき、誰ひとりとしてパニックになりませんでした。高いステージに上がっていたイモトさんを安全に下ろすため、55人の観客が協力してイモトさんの足もとを照らしました。



イモトさんはもちろん、観客やスタッフまで口ずさんだCMソング「100万もの愛」

耳に馴染むリズムとわかりやすい歌詞の「100万もの愛」をイモトさんが繰り返し歌い、さらにBGMとしてもスタジオ内で流れ続けていたため、撮影の合間には観客やスタッフも「100万もの愛」を口ずさんでいました。早々と手ごたえを感じたイモトさんは「これは売れますね！年末は忙しくなりそう！」とおちゃめな笑顔を見せました。

■ レコーディング風景

レコーディング初挑戦のイモトさん。早朝から声が出るのは過酷な環境に慣れているから！？

レコーディングスタジオに到着したイモトさんは、「ガチなスタジオじゃないですか！ あ～緊張してきた！」とやや硬い表情で歌詞の確認や練習を始めました。「油がのどにいいって聞いたから、朝からカラアゲを食べてきました」と話し、マイクの前に立つ前に大きなカラアゲをもうひとつパクリ。「ん～～」と舞台用の発生練習をして、レコーディング本番に臨みます。

『メチャメチャいいですよ』というプロデューサーの言葉に、「お～、めっちゃめっちゃほめられてる！」とイモトさんのテンションは急上昇。

プロデューサーからは、『ふつう、朝早い時間は声が出にくいから、レコーディングは午後に行うことが多いのですが、イモトさんは過酷な仕事に慣れているから対応できるのでしょう。さすがの“本番慣れ”ですね』と絶賛でした。



CMソングらしさを捨て、あえて本格的なバラードとして作り上げられた「100万もの愛」

中国地域での電気給湯機の設置数が100万台に到達することを記念し、お客さまへの感謝を綴った「100万もの愛」は当初、15秒のCMに合わせた短い歌にする案もありましたが、あえて本格的な楽曲として制作されることになりました。

冷えきっていたところやカラダが、愛しい人に触れて温められるなど、歌詞は愛を語りながらも電気給湯機のイメージを巧みに盛り込んだもの。「沸き立つほどの愛」や「熱く溢れるこの想い」なども同様に、愛と電気給湯機を重ねています。雰囲気たっぷりのメロディで歌い上げられるこの「100万もの愛」は、CMソングの域を超えた作品として仕上がっており、最後のフレーズを聞いて初めて、電気給湯機のイメージが重ねられていることに気づくという「仕掛け」が施されています。



■ CMソング「100万もの愛」歌詞 ※CMで使用しているパートの抜粋

「100万もの愛」篇

この気持ちを 伝えられるだろう

100万もの愛 溢れるほどの

100万もの愛 沸き立つほどの愛を

■ イモトさんインタビュー

CMの見どころを教えてください。

「やはり私の歌声…かな(笑)。まずレコーディングが初めてで、ちょっとした…じゃなくて100万人規模の観客を前に歌うのも初めて(笑)。鳥取時代から「歌って踊れるアイドル」になる夢を持っていましたが早々にあきらめていたので、ひとつ夢がかなったような気がします」

CMソングも担当されていますが、レコーディングはいかがでしたか？

「本格的なレコーディングだったので緊張しちゃって。マジのアーティストになった感覚に陥りましたね。これイけるな、今年の年末は騒がしくなるな…って勘違いするくらい楽しいレコーディングでした。歌うだけじゃなくて歌詞に感情を込めるとか、先生(音楽プロデューサー)も本格的に教えてくれたので、楽譜に青いペンで『クレッシェンド』とか『スタッカート』とかメモを書きながら挑みました。すっかりアーティストでしたね(笑)」

楽曲「100万もの愛」はどんな印象ですか？

「とてもいい曲です。曲調も歌詞も素晴らしいし、歌っていて気持ちよくなる、温かい気持ちになれる歌です。CM撮影中、マイクの代わりに持っていたシャワーヘッドが本物のマイクに思ってしまうくらいいい歌です(笑)」

ご自身の歌を採点すると何点になりますか？

「120点です。最初は自分の歌声を聞くのが恥ずかしかったけど、途中からほかのアーティストのCDを聞くような感覚で、違和感なく歌っていました。そのあとはスイッチが入って、恥ずかしさなんか1ミリもなかったです」

さまざまなチャレンジをしてきたイモトさんですが、これから挑戦したいことはなんですか？

「せっかくい曲をいただいて歌えたので、CMだけでなく、リアルなコンサートにチャレンジしたいです。いろいろなことをやってきましたが、人前で歌うのは気持ちいいかも…と思うようになりました。米子コンベンションセンターあたりを借り切ってワンマンライブとかどうでしょう。米子駅のストリートから始めてもいいですけど(笑)」

■ メイキング動画公開

「100万もの愛」フルバージョンが流れるメイキング動画を特設サイトで公開！

CMで使用している楽曲「100万もの愛」のフルバージョンを使用したメイキング映像を中国電力の特設サイト内で11月15日（水）から公開いたします。イモトさんの初レコーディングシーンやCM撮影現場での臨場感をお楽しみください。

中国電力特設サイト：<http://www.energia-support.com/campaign/ecocute2017/>

■ スタッフ

C D	鍵矢康紀（電通西日本）
P R	白澤龍一／新川昌明（ランニング）
P M	磯本宏史（ランニング）
D I R	山本ヨシヒコ（ワンダーランドハウス）
撮影	小竹康方（STURGEON）
撮影チーフ	平原昌樹（フリー）
D I T	丸山晋基（CRANK）
照明技師	土井立庭（フリー）
照明チーフ	中山敬太（フリー）
特機チーフ	渡辺拓也（TOKKY'S）
音声	森本真人（U2）
美術	林直美（VOLVOX）
C G	伊藤了太郎／山川菜摘（i-mage）
ヘアメイク	大森 裕行（ヴァニテ）
スタイリスト	広沢健太郎（フリー）
音楽	樋口太陽（オフィス樋口）
オフライン	大田圭介（U2）
本編集	園川励志（U2）
M A	岩下拓磨（U2）